



第3回通学路安全対策ワークショップ

令和7年10月11日（土）の午前10時00分より、梅林公民館において第3回通学路安全対策ワークショップを開催しました。参加者は、第2回に引き続きうめっこサポートーズクラブ、地域安全見守り隊、まちづくり協議会、交通安全協会などの方々です。

△ 通学路安全対策の優先順位及び合意形成

通学路の人数や客観的データなどの指標により、参加者の皆さまの意見を加えて、優先順位を決めていただきました。さらに優先順位を会場全体で共有し、参加者の皆さまの合意を形成しました。

△ テーブルでの話し合い



通学路安全対策 ワークショップ

第3回
ワーク
ショップを
開催(10/11)

Vol. 2



△ お礼と今後について

通学路安全対策ワークショップにご参加いただきありがとうございました。見守り活動や取締り強化など地域や関係機関の協力を得ながらソフト・ハード両面で令和8年度より順次対策を進めています。



△ 発表の様子



梅林
校区

ワークショップで合意した通学路安全対策（梅林校区）

優先順位	箇所	危険要因	安全対策
1	A2	減速せず左折する車が多く、横断歩道を渡る子どもが危険 左折車線が2車線あり、左側の車の影に歩行者が隠れてしまう	注意喚起看板
	B1	南進車が右折する際、横断歩道の歩行者より先に右折しようとする車が多く、事故が多い	路面標示・注意喚起看板
	C7	多くの子どもが南北に横断するが、交通量が多く、横断歩道がないため危険	注意喚起看板
	D1	トンネルから東へ下り坂になっており、スピードを出したまま、停止線で止まらない車が多い	注意喚起看板・路面標示 ダイヤマーク・高校生への安全教育
2	A4	北進車が右折する際、対向車の右折車両が見えず、勢いよく直進する車がいて危険	注意喚起看板
	B3	一方通行で逆走する車がいる 北進の際、右側が見えづらい	カーブミラー・注意喚起看板
	C6	法務局へ出入りする車が多い	注意喚起看板
	D4	抜け道として通学路を通る車がおり危険 朝は特にスピードを出している車が多い	注意喚起看板・カーブミラー
3	A1	西進する車が右左折するとき、歩道の歩行者を見にくく	カーブミラー改修・注意喚起看板
	B2	南北の道幅が狭いため、子どもと車がすれ違う際、危険	路面標示・注意喚起看板
	C3	横断歩道があるが、止まる車が少ない 交差点を小回りして左折する南進車がおり、子どもに接触する恐れあり	路面標示
	D3	岐阜東西通りの歩道でスピードを出す自転車が多く、北から歩道に出る子どももとぶかりそうで危険	路面標示・カラー舗装

優先順位

1 通学路の安全対策イメージ

A 2

・減速せず左折する車が多く、横断歩道を渡る子どもが危険
・左折車線が2車線のため、左側の車の影に歩行者が隠れてしまう

B 1

・南進車が右折する際、横断歩道の歩行者より先に右折しようとするため事故が多い

C 7

・多くの子どもが南北に道を横断するが、車どおりが多く、横断歩道がなく危険

D 1

・トンネルから東へ下り坂になっており、スピードを出したまま停止線で止まらない車が多い

※現場の状況により変更となる場合があります

対策工事のスケジュール

△合意形成された対策工事は、関係機関との調整が必要なものなどもありますので、前後することもありますが、来年度より優先順位の高いものから順番に3年程度かけて実施します。

今後のフォローアップ

△工事の進捗状況などの情報をかわら版として取りまとめ、年度ごとに地域回覧し、校区全体で共有します。

梅林小学校にて出前講座を開催

△11/20(木) 福祉に関する授業参観において、3年生の児童のみなさんと保護者の方々へ、通学路の安全について出前講座を行いました。

通学路安全対策ワークショップの活動内容と、話し合われた危険箇所について説明し、大判地図とタブレットを活用し、通学路の危険箇所を親子で共有しました。

出前講座の様子